

第117回
郷土史・風俗
宮廷歌人 鈴木小舟

鈴木小舟は、安政4年(1857年)に東菰野村で生まれた歌人で、大正12年(1923年)に亡くなりました。2023年は没後100年にあたります。

小舟は、家族の都合で横浜市や秋田県へ移り住むも、明治18年(1885年)、病の療養のためにふるさとの菰野湯の山へ戻り、療養生活を送っていました。病氣も次第に回復すると、名古屋の歌人、林 陸夫から和歌の指導を受け、歌道に励むようになりました。

昭憲皇后が明治29年(1896年)の秋、伊勢神宮に参拝した際に、小舟の右の和歌が目にとまったことで、「宮廷歌人」としての道を歩み始めます。

▶20歳の頃、湯の山で療養生活を送っていた小舟の肖像画



世の中の春には遊びあきにけり
いざ驚と山こもりせむ

西警便り nishikei dayori

問い合わせ 四日市西警察署 ☎394-0110

【運動推進日】

12/1 三重県飲酒運転0をめざす推進運動の日



年末の交通安全県民運動
12/1金 → 12/10日



高齢者と子どもの交通事故防止

歩行者保護を意識した運転を心掛けましょう。



横断歩道での歩行者優先の徹底

横断歩道での歩行者優先はマナーではなく、ルールです。



飲酒運転の根絶

「飲酒運転はしない、させない、許さない」を心掛けましょう。



シートベルトとチャイルドシート

全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。



自転車等のヘルメット着用

全ての人々がヘルメットを着用し、自転車安全利用五則を守りましょう。

俳句

やすらぎ句会 石井いさお 選

ピカソめく園児の絵皿文化の日
【評】絵皿に園児の絵が描かれている。その絵は写実でなく、まるでピカソが描いたような抽象画である。子どもの頭の中にはいつも自由で奔放なイメージが溢れている。
秋夕焼コンテナ船の動かざる
山を背にコスモス揺れる露天風呂
烏瓜夕日の色をもらひたり
新蕎麦や捏鉢干せる店の奥
木守柿夕日の中に残しおく
大空に銀をぶっちゃやく鯛網

水谷 洋子
小林 桂子
高木 満枝
小掠 千代子
宇佐美 ちる子
羽多野 和子
選者 吟



社会福祉のために▶匿名で2万円▶河合一美さんからもち米 30規▶加藤カヨ子さんから10万円▶菰野町水土里の郷の会池底支部からももち米 30規

12月

図書館カレンダー

CALENDAR

1 金
2 土
3 日
4 月 休館日
5 火
6 水
7 木
8 金
9 土 10:00 ~ 書庫見学会 14:00 ~ 楽しいおはなし会
10 日
11 月 休館日
12 火 展示コーナー「新年に向けて」 ▶12月24日まで
13 水
14 木
15 金
16 土 11:00 ~ 朗読劇
17 日
18 月 休館日
19 火 展示コーナー「本の福袋」実施期間 ▶12月14日から12月27日まで
20 水
21 木 15:30 ~ 英語のおはなし会
22 金
23 土 14:00 ~ 楽しいおはなし会
24 日 10:00 ~ 読みあそびライブ
25 月 休館日
26 火 休館日
27 水
28 木 休館日
29 金 休館日
30 土 休館日
31 日 休館日

としょかん
月刊 いんぷお

菰野町図書館

開館時間

9:30 - 18:00

TEL 391-1400

FAX 394-4433

http://www.town.komono.mie.jp/library

END OF YEAR

年末年始特別貸出実施

年末年始は特別貸出を実施します。ご利用ください。

実施期間	12月14日~27日	12月21日~27日
貸出数	1人10冊まで	1人4点まで
貸出期間	3週間	2週間

※休館中の返却は返却ポストが利用できます。ただし、映像資料、CD付きの本、大型絵本、紙芝居、他館から借りた本は開館後に直接窓口への返却をお願いします。

年末年始
図書館休館日

12/28
1/4

展示コーナー「新年に向けて」

▶12月24日まで
まもなく2023年が終わります…。家の中のものを片付けて、新年の準備をする時期になってきました。そこで今回は、掃除やお正月に関する本を集めました。ぜひ参考してみてください。



新着図書から



『脳のゴミを洗い流す「熟睡習慣」 スマホ脳・脳過労からあなたを救う』

▶奥村 歩 / 著
▶すばる舎 (498.3/オ)
脳が疲れ気味であったり、不眠症状があるのは、スマホ依存、マルチタスクなどで脳が「ゴミ屋敷状態」になっているサイン。そのメカニズムや実態を把握し、脳のゴミを洗い流すことで健康を脅かすリスクを回避できる「ぐっすり寝=熟睡習慣」のコツを紹介しています。



『満月のとちゅう』

▶はんだ浩恵 / 作
▶フレーベル館 (J913/ハ)
春に卒業する6年生は、お世話になった児童館に手づくり絵本をプレゼントするのが、学校の伝統。メンバーに選ばれた美話(うた)は、なれないチーム活動の中で心にアイデアの火を灯し、そして大きな失敗も経験しながら準備を進めていきます。「ソラモリさんとわたし」のその後をえがいた物語です。



『はなとったのたれ?』

▶ロレンツォ・クレリチ / 作
▶谷川俊太郎 / 訳
▶ポプラ社 (E/ク)
あれ!ぼくの鼻取ったのたれ?もしかするとだちょうかな?それともさる?それとも...?鼻をなくしてしまったぞうが自分の鼻のゆくえをあれこれ想像する、ユニークな発想絵本です。

一般書

ティーンズ

児童書

